



## 町長さんと語る会

～富士河口湖町をさらに魅力的な町にしていけるためには～



10月31日(金)、富士河口湖町役場 町議会 議場において町長さんと語る会が開催されました。この会は、町内の小中学校および高等学校の代表の子どもたちが町長さんや各課の課長さん方と話し合い、よりよい学校・町づくりを目指すことを目的に毎年行われています。実際の町議会と同じように、子どもたちが町の取組について質問や意見を出し、それについて担当の課

長さんが回答をします。今年度は、27名の児童生徒が参加しました。

テーマは、「富士河口湖町をさらに魅力ある町にしていけるためには」です。初めに、町長さんへ質問コーナーがありました。「趣味は何ですか?」「大好きな寿司のネタは何ですか?」など、子どもたちからの質問に町長さんは優しく答えていました。

少し場が和んだところで、本題について話し合いがスタートしました。子どもたちからは、税金、クラウドファンディング、防災、健康増進、子育て、観光、水や農作物、学校で使用しているタブレット端末、芸術音楽に関する取り組みなどの質問が出されました。子どもたちの質問に対して、担当の課長さん方は一つ一つ丁寧に答えていました。



会場の様子

そして、各校より「こんな町になったらいいな」という提案が出されました。その提案には、理想を実現させる具体的な方法や、自分たちが実際に取り組んでいることが盛り込まれていました。それぞれの立場で、できることを一生懸命考えている様子が伝わってきました。

参加した子どもたちからは、「町のことを直接お話ができて貴重な経験になった。」(小立小)、「町長さんへの質問コーナーがあって良かった。今後も自分たちの手でより良い町になるようにしていきたい。」(勝山中)、「話題のニュースについて聞くことができて良かった。自分なりにできることを考えていきたい。」(富士河口湖高)と話がありました。

町の議員さんと同じ場で話し合えたことは、子どもたちにとってとても貴重な時間となりました。これからもよりよい学校・町づくりを目指して、各学校で元気に頑張っていってほしいです。

### 渡辺英之 町長さんからのメッセージ

今日、この会でみなさんの声をしっかりと聞くことができました。みなさんの話から、この町をより良くしたいという気持ちがよく分かりました。私たちは、人とのつながりを持つことが大切です。そのような行動をとっていくことが大事です。いろいろな人の話を聞いて自分の意見を持ってください。それが原動力になります。これからも頑張ってください。



# 河口湖新倉掘抜がひらいた未来



## 小学4年生 水害や生活を守る“6つのトンネル”を学ぶ

町立教育センターでは、10月から11月にかけて、町内の小学4年生を対象に河口湖新倉掘抜の学習を実施しました。

河口湖新倉掘抜は、河口湖の水を新倉村（現・富士吉田市新倉地区）へ引くためにうそぶき山に沿って掘り抜いた全長3.8kmの日本最長の手掘りトンネルです。「なぜ、苦労してこのような手掘りトンネル工事を行わなければならなかったのか？」その後、「県庁隧道・東電うそぶき放水路・うそぶき治水トンネル・下水道・新倉河口湖トンネルはなぜつくられたのか？」これらの「なぜ？」を学ぶために、子どもたちは実際に現地へ足を運びました。

### ○1・2 時間目

「富士山の形と成り立ち」と「富士山の周りの地理的条件」を学ぶ

講師：富士山科学研究所 持田先生 松島先生



富士山噴火によって流れてきた溶岩の影響で、河口湖には水が出ていく川がありません。このような河口湖周辺の地形や川の様子を、富士山科学研究所の先生方から教わりました。そして、昔の人たちの願いや思いを想像し、掘抜が必要だった理由を考えました。

### ○3～5 時間目

河口湖新倉掘抜を含む6つのトンネルの見学

講師：町生涯学習課係長 文化財担当 杉本悠樹さん



#### ①河口湖新倉掘抜(1866年完成)

掘抜の取水口跡に記念碑があります。そこで、杉本さんから詳しい説明を聞きました。また、後で富士吉田市方面へ行き掘抜の出口を見学しました。



#### ②県庁隧道(1913年完成)

山梨県が鉄道の技術を使って作ったトンネルです。今は、主に米作りの時期に使われています。



#### ④うそぶき治水トンネル(1994年完成)

山梨県が河口湖・西湖の水害を防ぐために作ったトンネルです。22t/秒の水が流れます。完成して以降、水害は起きていません。



#### ⑤下水道(1989年完成)

山梨県が生活排水を富士吉田市の下水処理場へ流すために作ったトンネルです。県庁隧道の入口もあります。



#### ⑥新倉河口湖トンネル(2015年完成)

山梨県が河口地区と新倉地区を結ぶために作ったトンネルです。移動時間短縮・渋滞緩和になりました。



#### ③東電うそぶき放水路(1918年完成)

桂川電力会社(合併をして現・東京電力)が水力発電のために作ったトンネルです。船津・小立・勝山地区に水道ができるきっかけになりました。後で富士吉田市方面へ行き、放水路の出口も見学しました。



### よいお年をお迎えください

1年間で1番長い2学期が終わろうとしています。子どもたちの頑張りをぜひ褒めていただきたいと思います。

教育センターでは、3学期も相談を受け付けています。困っていること、悩んでいることがありましたら、ご連絡ください。新年は1月5日(月)から開いています。

町立教育センター

☎ 0555-83-3022



子どもたちは、河口湖新倉掘抜は長い年月の努力や苦労を重ねてできたこと、また先人の命がけの努力によってひらけた未来の中で自分たちが生活できていることを実感できたと思います。